保 証 書

| 品 名 | ブルーパロットB100 | シリアルNo. 製品本体に記載 | | | |
|-------------------|-------------|--------------------|---|---|---|
| 保証期間 | お買い上げ日より1年間 | お買い上げ日 | 年 | 月 | Е |
| お名前 | フリガナ | | | | |
| ご住所 | ₹ | | | | |
| | | Tel: | (|) | |
| 販 売 店 店名.住所.電話 | | | | | |
| | | | | | |

[無料修理規定]

- 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で保障期間内に故障した場合には無料修理いたします。
 なお、故障の内容によっては修理にかえ同等品と交換させていただくことがあります。
- 2. 保障期間内でも次の場合には有料修理となります。
- (1)使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷
- (2)お買い上げ後の落下、冠水等による故障・損傷
- (3)火災・地震・風水害・落雷その他の天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障・損傷 (4)本書の提示がない場合
- (5)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合または、字句を書きかえられた 根令
- 3. 修理品を送られる場合、宅配便にてお送りください。修理依頼時の送料は送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては弊社は責任を負いかねますので、宅配会社に保障していただくなどの措置をお取りください。
- 4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 (This warranty is valid only in Japan)

修理履歷

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとに置いて無料の修理をお約束するものです。 したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので修理等についてご不明の場合はお問合せください。

保障期間経過後、修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料にて修理いたします。



VXI JAPAN CORPORATION 株式会社 VXI

〒110-0016 東京都台東区台東1-28-7 IZU6ピル 電話:03-5812-5765 FAX:03-5812-5199 URL http://www.vxi.co.jp



blueparrott





ブルーパロットB100 ユーザーガイド





目次

| | 1. 毕 | 1/用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------|-----|-----|-------------|------------|----|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|
| | 1-1 | 安全 | 上の | ご注 | 主意 | | • | | | | | | | • | | | | | | | | | | • 3 |
| | 1-2 | 使用 | 上の | ご注 | 主意 | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • 4 |
| | 1-3 | 商品 | を確 | 認っ | ける | | • | | ٠ | • | | ٠ | • | ٠ | | | • | | ٠ | ٠ | • | • | • | • 5 |
| | 1-4 | 各部 | の名 | 前, | | | • | • | | | | | | • | | | • | | • | | | | | • 6 |
| | 1-5 | 用語 | 解説 | | | | • | • | • | • | | • | • | • | | | | • | | | | • | • | • 7 |
| | 1-6 | ブル | -/° | ロッ | ノト | В1 | 00 | で | で | き | る | こ | と | | • | • | | | | ٠ | • | ٠ | | • 7 |
| | 1-7 | 使用 | 範囲 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | . 8 |
| | 1-8 | お使 | いに | なる | が前 | の | 準 | 備 | | | | | | • | • | | | | • | | | | | . 8 |
| | 1-9 | ヘッ | ドセ | ット | · 0) | 充 | 電 | | | | | • | | | | | | | | | | | | • 9 |
| | 1-10 | ヘッ | ドセ | ット | ・ の | 調 | 整 | | 7 | 1 | ク | 位 | 置 | 設 | 定 | | • | | • | | | | | 10 |
| 4 | 2. 基 | 本操作 | 乍 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2-1 | スタ | ンバ | イモ | | K | • | | | | | | | | | | | | | | | | | 11 |
| | 2-2 | 電話 | をか | ける | · . | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11 |
| | 2-3 | 電話 | を受 | ける | 5 . | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11 |
| | 2-4 | 受話 | 音量 | 調惠 | を • | | • | | | | | ٠ | | | | ٠ | • | | | | | | | 12 |
| | 2-5 | ミュ | ート | (5 | マイ | ク | 音 | 消 |) | | | | | | | | | | | | | | | 12 |
| | 2-6 | 電話 | 機で | 通話 | 舌中 | に | \wedge | ッ | K | セ | ツ | 1 | に | 切 | ŋ | 替 | え | る | • | | | • | | 12 |
| | 2-7 | ヘッ | ドセ | ット | 、で | 通 | 話 | 中 | に | 電 | 話 | 機 | に | 切 | ŋ | 替 | え | る | | | | | | 12 |
| | 2-8 | ペア | リン | グ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 13 |
| | 2-9 | 表示 | ライ | 1-5 | :操 | 作 | 音 | | • | | • | | | • | | • | | | • | | • | • | • | 14 |
| | 3. ^ | ッド | セッ | Ь 0. |)電 | 池 | 交 | 換 | | | | | | | | | | | | | | | | 15 |
| 4 | 4. 故 | 障か | なと | 思っ | った | ら | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 |

1. 準備

1-1 安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために、必ずお読みになりお守りください。

危険

この表示を無視し、誤った取り扱いをした場合、人が死亡、または重症を 負う危険が、切迫して生じることが想定されることを示しています。

↑ 警告

この表示を無視し、誤った取り扱いをした場合、人が死亡、または重症を 負う可能性が、想定されることを示しています。

注意

この表示を無視し、誤った取り扱いをした場合、人が障害を負う可能性が 想定されるか、または物的損害の発生が想定されることを示しています。

危険

- ・専用の電池と電源アダプターをご使用ください。 充電池の液漏れあるいは、発熱、破裂により、やけどやけがの原因となります。
- ・接続端子をショートさせないでください。 発熱、破裂、発火により、やけどやけがの原因となります。
- ・充電池が液漏れした場合、その液が目に入らないようにしてください。もし、目に入ったときは、失明の恐れがありますので、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

↑ 警告

- ・分解、改造、修理はしないでください。 火災、感電、故障の原因となります。
- ・煙が出る、異臭がする、異常音がする、その他普段と異なる現象が起こった場合、使用を中止してください。
- ・風呂場など水分や湿気の多い場所、または、濡れた手で使用しないでください。 感電、故障の原因となります。
- ・雷が鳴ったり、聞こえたときは、安全の為、使用を中止してください。
- ・充電端子やその他、接続端子に手や指などからだの一部が触れないようにして ください。

感電、けが、故障の原因となります。

- ・小さなお子様の手の届く場所には置かないでください。感電、けが、故障の原因となります。
- ・金属類その他、導電性の物を充電用端子に接触させないでください。 火災、感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

- ・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。発熱、液漏れ、故障の原因となります。
- ・電源アダプターは、コンセントに根本まで確実に差し込んでください、また、 コンセントから抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。コードを引っ 張ると、コードが傷つき火災、感電の原因となります。
- ・コンセントを使用する場合、たこ足配線にしないでください。火災、感電の原因となります。
- ・直射日光の強いところ、高い温度になるところ、極端に寒いところ、急激な温度変化のあるところ、埃、湿気のあるところには置かないでください。 火災、感電、故障の原因となります。
- ・長時間使用しないときは、安全の為、必ず充電池を抜き、電源アダプターをコンセントから抜いてください。
- ・傾いた場所など不安定な場所には置かないでください。 落下してけが、故障の原因となることがあります。

1-2 使用上のご注意

- ・本製品の対応プロファイルは、同じプロファイルを搭載する他のBluetooth機器と の接続を保証するものではありません。
- ・同じ周波数を使用するIEEE802.11g/bの無線LAN機器に電波干渉を起こす可能性があります。

1-3 商品を確認する



ベースユニット



ヘッドセット



電源アダプター



接続コード



取扱説明書



クイックマニュアル

1-4 各部の名前



ブルーパロットB100 ベースユニット



1-5 用語解説

スタンバイモード:

ヘッドセットの機能ボタンを押せば、発信または受信できる状態。

ヘッドセットをベースユニットから外したとき、自動的にスタンバイモードになり、ベースユニットに戻すとスタンバイモードは解除されます。

ペアリング:

Bluetooth機器どうしを接続するため、相手機器をお互いに登録します。

登録された機器間でのみ接続を許可することができます。

出荷時には、このブルーパロットB100ヘッドセットとベースユニットはすでに ペアリング済みとなっています。

他のBluetooth機器と組み合わせて使用する場合は、ペアリングが必要になります。

1-6 ブルーパロットB100でできること

ブルーパロットB100は、ベースユニットとワイアレスヘッドセットにより、Bluetooth技術を用いてハンズフリーによる通話を可能にします。

一般加入電話:

家庭でご使用の加入電話、企業でご使用のPBX内線(アナログ)にてご利用になれます。

IP電話、ISDN電話、デジタル電話には対応しておりません。

※ IP電話のルーター、ISDNのターミナルアダプターのアナログポートに接続した場合はご利用になれます。

Bluetooth対応ヘッドセット:

Bluetooth対応ヘッドセットでパスキー "0000" を設定するとこのブルーパロットB100のベースユニットと組み合わせて使用できます。

ヘッドセットの取扱説明書でペアリング方法をご確認ください。

Bluetooth対応携帯電話:

Bluetooth対応携帯電話でパスキー"0000"を設定すると、このブルーパロット B100のヘッドセットと組み合わせて使用できます。

携帯電話の取扱説明書でペアリング方法をご確認ください。

Bluetooth対応PC (パソコン) モジュール・USBアダプター:

Bluetooth対応PC (パソコン) モジュール・USBアダプターでパスキー "0000" を設定すると、このブルーパロットB100のヘッドセットと組み合わせて使用できます。

それぞれの商品の取扱説明書でペアリング方法をご確認ください。

1-7 使用範囲

・ブルーパロットB100ベースユニットとヘッドセットの使用範囲は見通し距離で約22m以内となります。

周囲の環境(ビルの鉄骨等)によっては、使用範囲が狭まりますので、使用範囲内で雑音が出る場合はベースユニットの設置場所を変えてみてください。 使用範囲から外れると雑音が入るなどヘッドセットの音質が悪くなりますので、 範囲内でご使用ください。

- ・ブルーパロットB100ヘッドセットとBluetooth対応携帯電話の使用範囲は約9mとなります。
- ・ブルーパロットB100ベースユニットと他社製のBluetoothヘッドセット、PC (パソコン) モジュール・USBアダプターの使用範囲はそれぞれの製品仕様をご確認ください。

1-8 お使いになる前の準備

ステップ1:電話回線の接続

電話機から電話回線コードをはずし、ブルーパロットB100ベースユニットの底部の"Line"と表示された差込口に接続します。



ステップ2:電話機の接続



付属の接続コードの片側をベースユニットの底部の "Phone"と表示された差込み口に接続し反対側をス

> テップ1で外した電話機の差 込口に接続します。

ステップ3:電源アダプターの接続



電源アダプターのプラグをベースユニット底部の+--と表示された差込口に接続し、反対側の電源アダプターを電源コンセントに差込みます。

電源供給を示す緑色の表示ライトがベースユニットの正面に点灯します。

※ベースユニット底部に接続したコードはコードスロットに通し固定します。

1-9 ヘッドセットの充電

ご使用の前に、ヘッドセットをベースユニットにセットし充電します。充電が 完了するとヘッドセット機能ボタンの表示ライトが赤色から緑色に変わります。 (連続約12時間)

完全充電の場合、約5時間の連続通話が可能となります。

使用後ヘッドセットをベースユニットに戻すと、表示ライトは赤色となり充電 状態となりますが、緑色になるまで待たなくてもヘッドセットは使用できます。

ヘッドセットの状態により表示ライトは、以下のように変わります。

ベースユニットにセットされている時

· 緑色: 充電完了

・赤色: 充電中(使用可)

ベースユニットから取り外した時

- ・黄色の点滅(数秒ごと):スタンバイモード(使用可)
- ・赤色の点滅:電池残量が少ない為、要充電
- ・警告音(30秒ごとにプップッと鳴ります。):電池残量が少ない為、要充電

電池残量少の警告がでてから数分で電池はなくなります。通話中にこの警告がでたら電話機の受話器による通話に切替え、ヘッドセットをベースユニットに戻し 充電してください。1時間の充電で、およそ1時間の通話が可能です。充電中は、電話機をご使用ください。

注:電池は消耗品です。充電してもすぐに通話できなくなったり、操作ができなくなった場合は、新しい電池と交換してください。

専用電池: 2.4V ニッケル水素 (NiMH) 電池 (別売)

連続通話時間と待受時間(完全充電時)

(Bluetooth機器間の距離、遮へい物等環境により使用時間は変わります)

連続通話時間:約5時間待受時間:約50時間

1-10 ヘッドセットの調整・マイクの位置設定

ブルーパロットB100のヘッドセットは均一ですぐれたオーディオ品質のプロ仕様マイクを使用しています。

使用の際はマイクを正しい位置にセットすることが重要です。

ヘッドセットの調整

- 1. ヘッドセットを左又は右の耳にあて、頭にセットします。
- 2. ヘッドバンドを伸縮し、頭に合うように調節してください。
- 3. マイクブームを調整してマイクを口元にセットします。

マイクの位置設定

- 1. マイクには表と裏があります。表には "TALK" 又は小さな点が表示されています。マイクの表側と口元が向かい合うようにマイクをセットします。
- 2. 周りのノイズを遮断し良い音質を保つ為に、マイクを下唇から指5cmほど離してセットします。

2. 基本操作

2-1 スタンバイモード

ヘッドセットをベースユニットからはずすと表示ライトは黄色の点滅となり、自動的にスタンバイモードとなります。スタンバイモードでは機能ボタンを押すことにより発信準備、着信応答、通話の終了が可能となります。

ヘッドセットの"動作オン" "動作オフ"

- ・動作オン (スタンバイモード) ヘッドセットの機能ボタンを約3秒間 ブップップッという上昇音が聞こえるまで押します。黄色の表示ライトが数秒ごとに点滅します。
- ・動作オフ (スタンバイモード解除) ヘッドセットの機能ボタンを約3秒間 プップップッという降下音が聞こえるまで押します。点滅していた黄色の表示ライトは消えます。

2-2 電話をかける (発信)

- 1. 電話をかける前にヘッドセットがスタンバイモードであることを確認します。
- 2. ヘッドセットを頭にセットしマイクを正しい位置にします。
- 3. ヘッドセットの機能ボタンを1秒間押します。プッという操作音が聞こえた後、発信音が聞こえます。
- 4. 電話機の受話器を上げ (コードレスホンの場合は通話ボタンを押す) ダイヤルします。呼び出し音が聞こえたら、受話器を戻し、相手がでたらお話しします。 (受話器を戻してもヘッドセットで通話できます)
 - 注:通話中に電話機の受話器を上げ下げしてもヘッドセットでの通話には影響しません。
- 5. 通話を終了するには、機能ボタンを1秒間押します。プッという操作音が聞こえ、通話は切断されスタンバイモードに戻ります。

2-3 電話を受ける (着信)

- 1. 電話を受ける前にヘッドセットがスタンバイモードであることを確認します。
- 2. ヘッドセットを頭にセットしマイクを正しい位置にします。

- 3. 電話がかかってくると、ヘッドセットから着信音が聞こえます。 (ベースユニットでは緑色と黄色の表示ライトが早く点滅します。)
- 4. ヘッドセットの機能ボタンを1秒間押します。プッという操作音が聞こえた後、相手とお話しできます。
- 5. 通話を終了するには、機能ボタンを1秒間押します。プッという操作音が聞 こえ、通話は切断されスタンバイモードに戻ります。

2-4 受話音量調整

通話中に、ヘッドセットのボリューム(上げる)/マイクミュートボタンまたはボリューム(下げる)ボタンを1秒間押す毎に、プッと操作音が聞こえ、ボリュームが上がります。(下がります。)

2-5 ミュート (マイク消音)

通話中に、こちらの声を相手に聞こえないようにするには、ヘッドセットのボリューム(上げる)/マイクミュートボタンを4秒間押します。プッと警告音が聞こえマイクはミュート状態になります。ミュート中はプッという警告音が断続的に鳴りミュート中である事を知らせますが、この音は相手には聞こえません。再度、ボリューム(上げる)/マイクミュートボタンを4秒間押すとミュートは解除され、プッという警告音は消え相手とお話しできます。

2-6 電話機で通話中にヘッドセットに切り替える

- 1. 電話機で通話中、ヘッドセットがスタンバイモードになっていることを確認 し、ヘッドセットの機能ボタンを1秒間押します。プッと言う操作音が聞こ えた後、電話機とヘッドセットの両方でお話しできます。
- 2. 電話機の受話器を戻し、ヘッドセットで相手とお話しします。

2-7 ヘッドセットで通話中に電話機に切り替える

- 1. ヘッドセットで通話中、電話機の受話器をあげます。 電話機とヘッドセットの両方でお話しできます。
- 2. ヘッドセットの機能ボタンを1秒間押します。プッと言う操作音が聞こえた後、ヘッドセットは切断され、電話機で相手とお話しします。

2-8 ペアリング

ブルーパロットB100のベースユニットとヘッドセットとは出荷時にペアリングさ れています。ペアリングが必要なときは、次の操作を行ってください。

ペアリング操作の前に、ベースユニットとヘッドセットのスタンバイモードを解 除 ("動作オフ") します。

ヘッドセットのスタンバイモード解除

機能ボタンを約4秒間押します。 プップップッと降下音が聞こえ、 点滅していた 黄色の表示ライトが消えます。

ベースユニットのスタンバイモードの解除

ペアリングボタンを4秒間押します。ベースユニットの点滅していた黄色の表示 ライトが消えます。

ブルーパロットB100のベースユニットとヘッドセットとのペアリング

- 1. 他のBluetooth機器の電源を切るか、その機器を約15m離します。
- 2. ベースユニットとヘッドセットは約1mほど離します。
- 3. ベースユニットのペアリングボタンを約5~10秒間、ベースユニットの表 示ライトが赤色と黄色で交互に点滅するまで押し続けます。(点滅しない場 合は5秒ほどボタンを押した後、再度同じ操作をしてください。)
- 4. ヘッドセットの機能ボタンを、メロディー音が聞こえ表示ライトが赤色と黄 色で交互に点滅するまで押続けます。 (点滅しない場合は5秒ほどボタンを 押した後、再度同じ操作をしてください。)
- 5. 5~10秒後にベースユニットとヘッドセットの表示ライトの赤色・黄色交 互の点滅がとまり、それぞれ2~3秒ごとの黄色の点滅に変わるとペアリン グ完了となります。

ブルーパロットB100ベースユニットと他社製Bluetoothヘッドセットとのペアリング

- 1. ブルーパロットB100ベースユニットとヘッドセットの両方とも"動作オフ" (スタンバイモード解除) にします。
- 2. B100ベースユニットと他社製ヘッドセットとは約1mほど離します。

- 3. 他社製ヘッドセットの取扱説明書を参照してペアリングモードにします。
- 4. B100ベースユニットのペアリングボタンを約5~10秒間、ベースユニット の表示ライトが赤色と黄色で交互に点滅するまで押します。
- 5. ペアリングが完了するとB100ベースユニットの赤色・黄色交互の点滅から 黄色の点滅に変わります。

(ヘッドセット側の状態は、そのヘッドセットの取扱説明書を参照下さい。)

ブルーパロットB100ヘッドセットとBluetooth対応携帯電話またはPC(パソコン) モジュール・USBアダプターとのペアリング

- 1. ブルーパロットB100ベースユニットとヘッドセットの両方とも"動作オフ" (スタンバイモード解除) にします。
- 2. B100ヘッドセットと携帯電話またはPC (パソコン) モジュール・USBアダプ ターとは約1m離します。
- 3. ヘッドセットの機能ボタンを、メロディー音が聞こえ表示ライトが赤色と黄 色の交互に点滅するまで押続けます。
- 4. 携帯電話、PC (パソコン) モジュール・USBアダプターとの設定はそれぞれ の取扱説明書のペアリング操作を参照して設定します。 パスキーは"0000"をセットします。
- 5. ペアリングが完了するとB100ヘッドセットの赤色・黄色交互の点滅から黄色 の点滅に変わります。

(携帯電話、PC (パソコン) モジュール・USBアダプターの状態は、それぞれ の取扱説明書を参照下さい。)

2-9 表示ライトと操作音

ヘッドセットの表示ライト(ベースユニットにセットされている時)

ライト表示なし

充電不可(ベースユニットの電源オフ)

緑色

充電完了/使用可

赤色

充電中/使用可

ヘッドセットの表示ライト (ベースユニットからはずした時)

黄色点滅(約3秒毎)

スタンバイモード状態

赤色点滅 (数秒毎)

電池残量少の警告

赤色と黄色が交互に点滅 ペアリングモード

ヘッドセットの操作音

上昇音 (プップップッ♪) ヘッドセット"動作オン" (スタンバイモード)

降下音 (プップップッ→) ヘッドセット"動作オフ" (スタンバイモード解除)

操作音 (プッ) 機能ボタンを押したときの操作音

メロディー音 (♪♪♪) 着信音

警告音 (プップッ) 30秒毎 雷池残量少の警告音

ベースユニットの表示ライト

ライト表示なし 電源オフ 緑色

電源オン

黄色点滅(約3秒年) スタンバイモード

黄色点滅/緑色高速点滅 着信中 苗色点滅 / 緑色点灯 通話中

ペアリングモード 赤色と黄色が交互に点滅

3. ヘッドセットの電池交換

1. ヘッドセットのレシーバー下部のネジ2箇所 をドライバーではずし、カバー をはずします。 (図1.2)



2. 中にあるプリント基板を指でおさえながら 電池の赤と黒のコードのプラグ側の根元を 持ってプラグを引きぬき古い電池をはずし ます。(図3)



3. 新しい電池のプラグの向きを確認して、プ ラグの奥まで確実に差し込み電池のコード がカバーではさまないようにセットします。 (図4)

図 4

- 4. カバーをしてドライバーでネジを留めます。
- 5. 電池は充電されていませんので12時間以上充電してからご使用ください。

危険

- ・電池は加熱したり、火の中に投げ込まないで下さい。 爆発して火災やけがの原因となります。
- ・電池の端子をショートしたり、外装をはがしたりしないで下さい。 火災やけがの原因となります。
- 専用の電池以外は使用しないで下さい。 火災やけがの原因となります。

4. 故障かなと思ったら

●発信音が聞こえない

- 1. ヘッドセットがスタンバイモードになっていますか? スタンバイエードではヘッドヤットをベースユニットからはずしたとき黄色 の表示ライトが数秒ごとに点滅します。 (11ページ参照)
- 2. 電話用コードは正しくベースユニットに接続されていますか? モジュラーはカチッと音がするまで確実に差し込んでください。 (9ページ参照)
- 3. 電源アダプターが正しく接続されていますか? 電源が接続されるとベースユニットの表示ライトが緑色で点灯します。
- 4. ヘッドセットは初めてご使用になる前に12時間以上充電しましたか? 充電が完了するとヘッドセットをベースユニットにセットした時、緑色の表 示ライトが点灯します。
- 5. 電話機の受話器がはずれていたり、コードレスホンが通話状態となっていま せんか?

電話機または、コードレスホンは電話を受けられる状態に戻してください。

●相手の声が聞こえない ヘッドセットのボリューム(上げる)/マイクミュートボタンを押して適切な音 量にしてください。

●こちらの声が相手に届かない マイクがミュート状態になっていないか確認してください。 マイクの裏表と向きを確認し正しい位置にしてください。(10ページ参照) 電池残量少の警告がでていたら充電してください。

●電話会社と契約したサービスがヘッドセットから使えない。 キャッチホンや3者通話は今まで通り電話機を操作することにより使えます。

仕 様

| ベースユニット: Bluetooth V1.1準拠 | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|
| ヘッドセット:Bluetooth V1.2準拠 | | | | | | | | |
| 屋外見通し 22 m以内 (Bluetooth対応携帯電話の場合 9 m以内) * 1 | | | | | | | | |
| 2.4 GH z (2,402~2,483.5MHz) | | | | | | | | |
| FH - SS (周波数ホッピング方式) | | | | | | | | |
| Class 2 | | | | | | | | |
| 0℃~50℃ | | | | | | | | |
| 1 0 % - 9 0 % | | | | | | | | |
| 2.5 mw (最大) | | | | | | | | |
| ヘッドセット75g ベースユニット190g | | | | | | | | |
| 約5時間 *2 | | | | | | | | |
| 約50時間 *2 | | | | | | | | |
| ニッケル水素電池 (NiMH) | | | | | | | | |
| ベースユニット: GAP. SDP. HS | | | | | | | | |
| ヘッドセット: GAP. SDP. SPP. HS. HFP | | | | | | | | |
| TELEC / JATE / FCC / CSA | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

- *1 ペアリング相手のBluetooth機器の性能により変わります。
- *2 Bluetooth機器間の距離、遮へい物等により変わります。

アフターサービスについて

この取扱説明書の「故障かなと思ったら」を参考にして故障かどうかをご確認下さい。

万一、故障の場合は保証書に記載された無料修理規定に基づき修理いたします。

◎BluetoothとそのロゴマークはBluetooth SIG, Inc. の商標で、VXIはライセンスに基づき使用しています。

お問合わせ先

株式会社 VXI

〒110-0016 東京都台東区台東1-28-7 IZU6ビル

電話:03-5812-5765 10:00~17:00 (土曜・日曜・祝日除く)

FAX: 03-5812-5199